

## 学部学生発表奨励賞

### 最優秀賞

地域住民の「文化の再発見」を促すローカルツーリズムの可能性  
—愛媛県今治市桜井地区を事例に—  
愛媛大学社会共創学部 山下洵子

### 優秀賞

該当なし

#### <講評>

今回は、5件のエントリー、4件の発表が行われました。

各大学とも、発表学生の熱心な説明と来場者による熱心な議論が行われました。エントリー頂いた学生さん、ご指導頂いた先生方にまずは御礼を申し上げます。来場者の皆様からの投票を頂き、一般42票、学生15票の合計57票の投票を頂きました。

テーマとしては、現在進行形の観光地化の進展と地元との関係性を扱ったもの、スポーツをテーマとする観光プロモーションという大きなテーマに分かれていました。いずれも、積極的に関係者や地元住民にインタビューし、具体的に観光現象や観光プロモーションに関与していこうとする意欲的な研究だったといえます。本当にありがとうございました。

それでは、投票結果をご報告します。

今回は、57票中36票を獲得された、

愛媛大学社会共創学部 山下洵子さん「地域住民の「文化の再発見」を促すローカルツーリズムの可能性—愛媛県今治市桜井地区を事例に」に最優秀賞を授与します。

このポスターは、丁寧な聞き取り調査に基づき、着地型観光の進行過程での、地元住民の認識や文化についての意味づけの変化を丁寧に整理し、その「せめぎあい」の様相を明らかにしていました。そして、観光を通じての外部からのまなざしが、地域住民による「文化の再発見」につながることを、ローカル・ツーリズムの可能性として論じています。調査手法としても、時間をおいた継続調査によって、語りの変化をたどり、認識の揺れを説得的に示すことができていました。ただ文化の再発見が、どのように「ローカルツーリズム」に接続されていくのかについては、若干補足的説明を要する部分がありました。しかし、それをおいても、大変素晴らしい完成度の発表だったと評価されました。

おめでとうございます。